

ふるさととくぢ



5月11日
森カフェへ
おいでませ！

目次

里山だより・歴史と民俗…2P

とくぢで輝く・おじゃまします社協です…3P

行政だより…4P

行事カレンダー・地域拠点だより…5P

とくぢの縁・くらしのレシピ…6P

◎人口 6487 人
◎世帯数 3013 世帯
(2014 年 6 月末現在)





古典芸能を堪能

5月31日(土)、山口市一の坂川ほたる祭り、ふるさと伝承センター(旧野村酒造)のお庭に、徳地人形浄瑠璃の三番叟人形がお披露目されました。また、6月7日(土)には、山村開発センターにて、堀四区まちづくりの会の主催で、古典芸能を楽しむ会が開催され、会場は人形浄瑠璃と落語の泣きと笑いに感激した130人の観客であふれました。

(取材：徳地づくり達人塾、池田特派員)



地域の人々との交流

6月1日(日)、八坂乙女の民家で、地域共生演習でやって来た県立大学の学生さんが、茶摘みや茶づくり、流しソーメン、茶粥で地域の人々と交流しました。今後、新しいブレンド茶の開発に取り組み、販売する予定です。

(取材：池田特派員)



表紙の写真から



『森カフェを楽しむ』

5月11日(日)に、森林セラピーの交流イベント“森カフェ”が国立山口徳地青少年自然の家で行われました。当日は、雲ひとつない晴天に恵まれ、来場者には、とくち特産の健康茶カワラケツメイ茶が地域おこし協力隊の2人から振る舞われ、参加者をお迎えしました。

森カフェでは、森ヨガ、森の案内人と森林散策、木登り等のイベントが行われ、多くの来場者が楽しんでいました。

(取材：北川地域おこし協力隊員)



所在地 徳地伊賀地字西大津
像高 八三センチ
前面幅最大 五五センチ
厚さ最大 二〇センチ

昔は、新しい年を迎えると、真新しい申緒が飾りつけられていたが、今はしめ縄がまかれていた。
※申緒(サルオ)は、農具で鋤の「ねり」と「尻かせ」を結ぶ網である。



所在地 徳地岸見字土井
塔高 九〇センチ
前面幅最大 五〇センチ
厚さ最大 三〇センチ

路傍の信仰 六



所在地 徳地伊賀地字沖の原
像高 一一〇センチ
前面幅最大 五五センチ
厚さ最大 三五センチ
道路拡張で移動されている。

昭和二十六年七月十日の佐波川大水害で川舟も渡し場もなくなりましたが、川土手・竹藪・森・猿田彦大神は残り、昔そのままである。(長沼高治氏談 八十四歳)
※ここには対岸伊賀地との人々の往来のために川舟の渡し場があった。私の家には新田に田があったので牛を舟に乗せて耕作に行っていた。牛を乗せても沈まないほど安定した大きな舟であった。西大津上の者は舟を利用し防石鉄道には伊賀地駅から乗っていた。

石燈籠の竿に二宮の銘がある。
所在地 徳地伊賀地字西大津
塔高 一二〇センチ
前面幅最大 四〇センチ
厚さ最大 二三センチ



とちぎで輝く

山口の美味・食育
に役立てませんか？

(有)石野製作所 代表取締役 石野隆三さん



■引谷に『製作所』があるの、知っちゃうの？
徳地引谷で家庭用油しぼり機を作っている会社があると聞いて訪ねてみました。その石野製作所の34歳と若い石野社長によると、昭和56年に先代の父親が巻線抵抗器製造業を創業し、今は船舶用始動器盤組立を主事業としているとのことでした。過去に菜種油機を製造していたこともあり、家庭用の問い合わせがあったのをきっかけに、平成20年に開発を開始し、23年家庭用油しぼり機SHIBORO、

24年にSHIBORO2の発売を開始されています。

■食育・山口の美味に役立つ家庭用油しぼり機が創り出す地域振興
新聞などで八坂小学校の児童がゴマ油しぼりに挑戦したというニュースが紹介されました。食育や地元の食材を美味しく食べるといった趣向は年々高まっています。地元で作られた食材に、国産のゴマや菜種を目の前で絞った新鮮な油をかけて食す。何とないたくでしよう。食材やゴマなどの生産農家が育ち、家庭用油しぼり機が活躍し、消費者という市場が絡まり合うサイクルがふるさと徳地でも実現したらと考えずにはいられません。

家庭用油しぼり機事業は、まだ始まって数年ですが、さらにどこのご家庭の食卓にも載せられるサイズの開発を手掛けています。交流産業の振興、新産業の創出、地域資源の価値創造(やまぐちブランド)を推進する山口市交流産業企画室などの支援を得て、試作品は完成しています

から事業化されるのも遠くないことでしょう。

今は、社長一人が手掛けていますが事業化されれば、本業も併せて従業員を4人程度は雇用したいと抱負を語る彼の表情は、優しく力強く輝いていました。

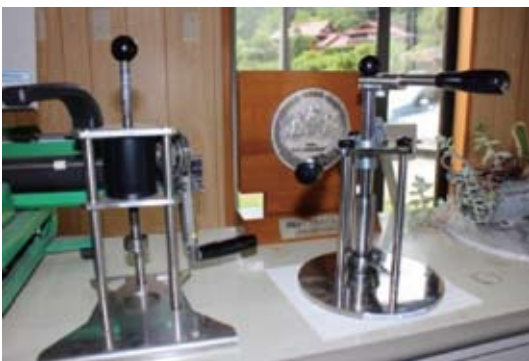
問合せ先

ISINOS

有限会社石野製作所

0835-560210

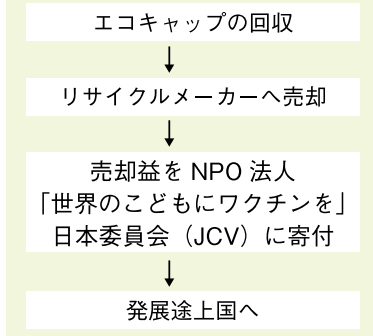
(取材：徳地づくり達人塾、池田特派員)



おじゃまします！
社協です

ペットボトルのキャップを
集めて世界にワクチンを！

ペットボトルキャップ約800個が1人分のポリオ(小児マヒ)ワクチン代となり、子どもの命を救うことができます。



キャップは各支部で受け付けています。

山口市社会福祉協議会では「発展途上国の子どもたちにワクチンを贈る」活動を推進しています。ご協力よろしくお願ひします。
*キャップは、入れ物本体がペットボトルのものにしてください。
*キャップ以外にも、古切手、書損はがき、古テレカ等を収集しております。

◇お問合せ先◇

山口市社会福祉協議会徳地支部

083515210100

行政だより

子育て応援セミナー 「みんな笑顔！ 親子ふれあい体操」

- ◎日 時 7月26日(土) 10:00～11:30
- ◎場 所 徳地保健センター
- ◎内 容 音楽に合わせて親子体操
- ◎講 師 矢野健康体操 佐々木 恵津子さん
- ◎対象者 乳幼児・小学生と保護者
- ◎定 員 30名(先着順)
- ◎参加費 無 料

主 催 山口市母子保健推進協議会徳地支部
 申込先 徳地総合支所 健康増進課
 健康づくり第三担当
 ☎52-1114

山口市人権学習講座 【徳地地区開催】

- ◎日 時 7月25日(金) 13:30～15:30
- ◎場 所 徳地山村開発センター 大集会室
- ◎講 師 中谷 加代子
NPO法人いのちのミュージアム 防府オフィス
- ◎演 題 歩(あゆみ)と生きる
- ◎その他 入場無料
手話通訳／託児有り(要申込)

問合せ 市人権推進課 人権推進室
 ☎083-934-2784
 FAX083-934-2867

いずれがアヤメかカキツバタ



梅雨も盛りになると、菖蒲の花が咲き乱れます。徳地のそここで見かけるようになりました。6月15日の日曜日に、三谷神原にある松村さん宅の田んぼを訪れると菖蒲の花が満開です。一方、堀・旭の井上舞台(井上医院)では、7周年記念の「謡と仕舞の会」(主催:徳宝会)が催されました。1時間半ほどの舞台でいくつもの演目が演じられ、季節に合う「杜若(カキツバタ)」という演目では、シテの藤本勝行さん、ワキの井上英正さん、徳宝会の皆さんで地謡を演じられました。宝生流教授囃託の資格をお持ちの井上早苗さんの指導で、皆さん格調高い古典芸能的一幕を見事に演じられました。



(取材:池田特派員、徳地づくり達人塾)

※ 謡(うたい:能の舞いに添えられる歌謡)・仕舞(しまい:能の一部を面・装束をつけず、紋服・袴のまま素で舞うこと)

橘奈良定墓所を訪ねる



東大寺再建を託された俊乗坊重源が奈良から山行事職(杣事業の統括責任者)として伴ってきた橘奈良定の墓所と伝えられる墓標が、鎌倉時代から今も八坂乙女の竹林の裏山に残っています。5月31日、山口市宮野にお住まいのご子孫奈良定忠司さんや山口観光コンベンション協会徳地支部の方々と訪ねてみました。

橘奈良定は、防府市牟礼の阿弥陀寺に現存する「東大寺」という槌印を使って、三谷川、滑川、引谷川から曳き出された材木の検査で合格したものに印を捺す業務をしていたそうです。いつか、この地が整備されて皆さんが見学できるようになればいいですね。

(取材:池田特派員)

行事カレンダー

(7月15日～8月15日)

7月

15 火 憩いステーションとくぢ
(問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670

16 水 認知症者を支える家族の会
(問) 基幹型地域包括支援センター徳地分室 ☎52-0670

23 水 育児講座「乳幼児の事故予防と応急手当」
(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

26 土 子育て応援セミナー
(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

26 土 出雲ふるさとさんさまつり
(問) 徳地地域交流センター ☎52-0217

26 土 柚野ふるさと夏まつり
(問) 徳地地域交流センター柚野分館 ☎58-0001

8月

6 水 母子健康相談
(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

6 水 虫歯予防教室
(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

7 木 定例健康相談・介護予防相談
(問) 健康増進課健康づくり第三担当 ☎52-1114

9 土 八坂ふるさと夏まつり
(問) 徳地地域交流センター八坂分館 ☎56-0301

13 水 島地ふれあい夏祭り 場所: ロハス島地温泉 18:00～
(問) 徳地地域交流センター島地分館 ☎54-0001

15 金 串ふるさと夏まつり
(問) 徳地地域交流センター串分館 ☎54-0222

子育て支援センター

すくすくハウス予定 ☎52-0662

7月15日(火) プールびらき
17日(木) "片栗粉スライム"をつくろう
18日(金) 簡単☆おやつ講座
22日(火) 水時計をつくろう
24日(木) 誕生会
25日(金) クッキング「餃子の皮のミニピザ」
29日(火) 体を動かそう
31日(木) ひんやり!スライムをつくろう
8月1日(金) 写真で素敵な絵本づくり
5日(火) 水遊びのおもちゃをつくろう
7日(木) ダイナミックにジロジロお絵かき
8日(金) おさかなつり
12日(火)～15日(金) お盆休み

休

図書館 7月/21・22・24・28
休館日 8月/4・11

男性の料理教室に参加しませんか？



私たちヘルスマイト（食生活改善推進員）は、「栄養バランスがよい」「塩分控えめでおいしい」など、健康に良い食生活をお伝えする活動をしています。活動のひとつとして、男性の料理教室を開催しています。料理未経験者でも簡単にできる、おいしくてヘルシーな料理の作りかたを楽しく学びます。

徳地地域にお住まいの男性ならどなたでもご参加いただけますので、ぜひ、誘い合ってご参加ください。

参加を希望する人は、お近くのヘルスマイトまたは下記問い合わせ先に ご連絡ください。日程が決まりましたら、案内チラシをお届けします。

問合せ

健康増進課 健康づくり第三担当
☎52-1114

+ 休日・夜間診療のご案内(防府市内)

*山口市内は市広報に掲載しています。どちらも利用できます。

【内科・小児科】(受付 8:30～11:30、13:00～16:30)

防府市休日診療所(鞠生町)☎0835-24-4172

【歯科】(受付 8:30～11:30)

防府市休日診療所(鞠生町)☎0835-24-4172

【外科】当番医療機関(診療 9:00～17:00)

7月20日(日)三田尻病院(お茶屋町) ☎22-1110

21日(月)しみず医院(栄町) ☎38-8883

27日(日)たかきクリニック(台道) ☎33-1050

8月3日(日)緑町三祐病院(緑町) ☎22-3145

10日(日)ながみつクリニック(中央町) ☎20-1230

14日(木)防府胃腸病院(駅南町) ☎22-3339

15日(金)桑陽病院(車塚町) ☎23-1781

【夜間救急病院】(平日、土日にかかわらず)

病 院 名(場所)	電話番号	7月・8月の開設日						
防府胃腸病院(駅南町) ☎ 22-3339		15	20	25	30	4	9	14
桑 陽 病 院(車塚町) ☎ 23-1781		16	21	26	31	5	10	15
緑町三祐病院(緑町) ☎ 22-3145		17	22	27	1	6	11	
三 田 尻 病 院(お茶屋町) ☎ 22-1110		18	23	28	2	7	12	
松本外科病院(天神) ☎ 22-1409		19	24	29	3	8	13	



ヨーグルトムースケーキ



材料

ゼラチン	2袋
ヨーグルト	500cc
砂糖	100g
牛乳	100cc
生クリーム	200cc
フルーツ缶詰め	2缶
(1缶は、飾り用に使用します)	

作り方

- ① ゼラチンを大さじ2～3杯の水でふやかしておく
- ② ヨーグルトと分量の半分の砂糖を混ぜ合わせる
- ③ 生クリームと残りの砂糖を1～2回に分けて加えながら8分立てにする
- ④ 牛乳を人肌に温めて①を溶かす
- ⑤ ②、③、④と缶詰めを混ぜ合わせる
- ⑥ 容器に入れて冷蔵庫で20～30分冷やし固める
- ⑦ フルーツをトッピングする

ーロメモ

暑い夏。おしゃれなひとときをお楽しみください



都市・地域の交流が何かをもたらす！

＜三谷いしがき棚田オーナー制度＞

■94人のオーナー&家族などが集まった！



5月18日(日) 三谷いしがき棚田会の田植えが始まると聞いて訪ねた。有井会長はじめ地権者4名を中心にボランティア10名以上からなるこの催しは、山口県の「やまぐちの棚田20選」にも紹介されているように、平成14年から今年13年目を迎える。

今日は、オーナー・家族など県下各地から訪れた94名が参加して昔懐かしい手植えの田植えが始まった。

下松市から親子三代で訪れた宮田さんは、小学3年生の子供さんとオーナーのお母さんと一緒に参加した。ご主人が周南市米光大谷の出身とかで、山あいの田を続けることが出来ず3年前に稲作を断念したそうだ。田植えに参加した人には、下松市の華陵高校に交換留学でドイツやフィンランドなどからやってきた高校生も。彼らのお世話をしている(公財)AFS日本協会は留学生を受け入れるホストファミリーを探している(詳細は<http://www.afs.or.jp/>)。会の最後は、泥落とし交流会で締めくくられた。

この制度は、田植えや稲刈りだけでなく、年間を通じたイベントが用意される。茶摘み、蛍祭り、歩こう大会、しめ縄づくり、そば打ち体験などで都市住民と地域住民の交流が企画され、何かが起きる可能性を感じさせる。三谷地区は、素晴らしい自然環境や景観、三谷川の蛍に愛の藤橋や清流米など、さらには重源上人の足跡も。



(取材：徳地づくり達人塾、池田特派員)

【6月号訂正のお知らせとお詫び】

■2ページ『歴史と民俗』の写真が、入れ替わっていました。所在地徳地三谷羽高の「猿田彦大神」と徳地深谷茂知木の「庚申」の写真は、羽高が「庚申」、茂知木が「猿田彦大神」でした。

■6ページ『とくちの縁』徳地健康茶企業組合・生産農家(藤村繁征さん)のお名前が正しくは「藤村繁制」さんでしたので、訂正してお詫び申し上げます。

発行 徳地地域づくり協議会

〒747-0231 山口市徳地堀 1533 番地 ☎0835-52-0217

[HP] <http://tokujichiiki.com> [e-mail] tokuji@tokujichiiki.com

企画編集 徳地づくり達人塾

[HP] <http://tokudizukuri.soreccha.jp/>

(印刷 東京印刷株式会社)